



石岡のまちづくりについて学ぼう

石岡第二高等学校で 講演会を開催

石岡第二高等学校で、市の政策企画課職員による「石岡市のまちづくり」をテーマにした講演会が行われました。この講演は、生徒たちが地域の魅力や課題について理解を深め、探究学習の課題設定に生かすことを目的としています。生徒たちは真剣な表情で講話に耳を傾け、石岡市の現状や今後の方向性について学びました。

生徒会長の吉田さんは「1年生から続けてきた探究学習について、この講演を通じてやるべきことが改めて明確になりました」と話してくれました。



▲市（政策企画課）職員による説明を受ける生徒たち。



▲(左下) つくばエキスポセンターの職員による説明を受ける生徒たち。
(右上) プラネタリウムに映し出された天体の位置。

宇宙の不思議を体感しよう

八郷中学校で つくばエキスポセンター出前授業

八郷中学校でつくばエキスポセンターの皆さまによる出前授業が行われました。今回は移動プラネタリウムを使って3年生が「月の満ち欠け」や「太陽系」などを学習しました。生徒たちは、満月・新月・上弦の月・下弦の月の違いを理解したり、太陽系の「金星」や「火星」などの惑星の動きに強い関心を示したりしていました。

授業を受けた生徒からは「夏至や冬至のときの太陽や月の位置がよく理解できた。学んだことを理科の学習や今後の生活に生かしたい」という感想が挙がりました。

石岡市を“バラのまち”に！

神生バラ園・神生潤一さんが市長を表敬訪問

5月に開かれた第67回日本ばら切花品評会で、神生バラ園の神生潤一さんが最高賞である「農林水産大臣賞」を受賞したことを受け、市長を表敬訪問しました。受賞作品「カルツアーライン」は、深みのある紫色と、花びらがぎゅっと詰まった美しい咲き方が特徴です。神生さんは、バラの魅力や農業を取り巻く現状、そしてこれからの可能性について市長と意見を交わし「石岡を“バラのまち”として広く発信していきたい」という熱い想いを語ってくださいました。



▲谷島市長と神生潤一さん（右）。



石岡市市制施行 20 周年記念事業 いしおかりレーカーニバルで 絆をつなぐ

茨城電設スポーツパーク石岡において、石岡市市制施行 20 周年を記念した「いしおかりレーカーニバル」が開催され、市内外から多くのランナーが参加しました。

当日は、炎天下での開催となりましたが、各チームが力を合わせてバトンをつなぎ、会場は笑顔と声援に包まれ、大いに盛り上がりました。石岡市は今後も市民の皆さまとのつながりを大切にしながら、地域の魅力を発信していきます。



▲リリーススタート前の様子。750 人のランナーが参加し、笑顔と声援で会場が一体となりました。



▲谷島市長と矢口輝行さん（右）。
矢口さんは歴史ボランティアの会でガイドも務めています。

市民と行政の架け橋を務める 行政相談委員・矢口輝行さんが 市長を表敬訪問

行政相談委員を務める矢口輝行さんが、令和 7 年度 公益社団法人全国行政相談委員連合協議会長表彰を受け、市長を表敬訪問しました。

行政相談委員は、総務大臣からの委嘱により、国・県といった行政に関する相談を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に活かしています。矢口さんは平成 21 年度に委嘱を受け、長年にわたり委員活動に関し功績があったことが表彰されました。

地域で広がる熱中症対策！ 市内理容所 35 カ所が 「クーリングシェルター」に

市は、茨城県理容生活衛生同業組合石岡支部の関係者を招き「指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）」に関する協定を締結しました。これにより、市内の理容所 35 カ所が、冷房の効いた店内を「クーリングシェルター」として提供することになりました。市内では、これまでにスーパーマーケットや郵便局、公共施設など 27 カ所が指定されていましたが、今回の協定により、市内の「クーリングシェルター」は合計 62 カ所となりました。



▲谷島市長と茨城県理容生活衛生同業組合石岡支部長の中嶋さん（右）
田崎さん（左）